

# 改訂版CGコード等の 実務対応はこうする

## 取締役会の機能発揮編

第1章

改訂前後のコードとCG報告書の関係は？

改訂版CGコード等の概要と対応期限の留意点

第2章

3分の1以上を確保する方法は

独立社外取締役の機能強化のポイント

第3章

自社に必要なスキルを起点に考える

スキル・マトリックスの作成・公表のポイント

第4章

別々にするか、1つにまとめるか

指名委員会・報酬委員会の設置と  
機能向上のポイント

塚本 英巨(アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 弁護士)

去る6月11日に東証・金融庁から公表された「コーポレートガバナンス・コード」および「投資家と企業の対話ガイドライン」の改訂版では、持続的成長と中長期的な企業価値向上の実現を目指して、さまざまな取組みが盛り込まれている。そこで、今号から連続特集として、コーポレートガバナンス・コード等における主要なテーマをピックアップし、深掘りしていく。第1弾では、実効的なガバナンスに不可欠な取締役会の機能発揮について、実務対応上のポイントを解説してもらった。